

# 令和3年度事業計画について

## I 令和3年度事業計画

### 第1 事業推進の基本方針

本道の酪農・畜産は、先人たちの英知とたゆまぬ努力により、厳しい気象条件を克服しつつ、豊かで広大な土地を基盤として今日まで発展してきた。

しかし、近年、経営者の高齢化や後継者不足による農家戸数の減少、労働力不足、進展する国際化への対応、海外悪性伝染病に対する防疫体制の強化などが課題となっているほか、新型コロナウイルス感染症の長期化により、外食産業や観光業界等の不振が顕在化し、畜産物の需要や価格への影響が懸念されている。

このような状況の中、国は、畜産業の成長戦略として、地域が一体となって生産力や収益力の強化・向上を推進する畜産クラスター組織を支援するほか、経営の継続・発展に取り組める環境を整備するため、肉用牛肥育経営安定交付金や加工原料乳生産者補給金等により、畜産・酪農経営の安定を支援することとしている。

本協会としては、本道酪農・畜産の安定した経営基盤の確立に資するため、関係機関・団体と連携を図りながら、畜産クラスターの取組みへの支援や畜産クラスター関連事業を推進するとともに、畜産経営の改善指導や家畜の登録改良、機械・施設リースなどの生産振興を図る事業を推進する。

### 第2 事業の実施計画

#### 1 経営改善指導事業

活力のある安定した畜産経営を育成・確立するため、経営診断の実施、研修会の開催及び各種情報提供等による経営改善指導を行う。

##### (1) 畜産経営技術指導等推進事業(地方競馬全国協会/補助)

畜産の担い手育成・確保に向けた体制の整備・強化を図り、畜産振興対策の効果的な推進に努める。

##### (2) 強い農業づくり事業：畜産生産基盤育成強化(北海道・北海道農業公社/補助他)

新たな畜産の担い手や地域の中核となる畜産経営を支援するため、経営診断結果を基に経営改善や生産技術指導と経営管理等総合的な指導支援を行う。

##### (3) 畜産経営診断指導事業(農協・生産者)

畜産経営の各種分析を行い、経営改善のための助言及び指導を行う。

##### (4) 畜産特別資金等推進指導事業(中央畜産会/補助)

畜産特別資金及び畜産経営維持緊急支援資金の借受者に対する経営改善指導のため、関係機関と連携して、借受者に対する計画作成指導、計画達成指導を実施する。また、融資機関等の指導体制確立のための支援指導を行う。

(5) 畜産関係団体調整機能強化事業[相談窓口](中央畜産会/委託)

資金管理、飼養管理上の課題を抱える酪農畜産経営に対し、現地において助言・指導等を行う。

## 2 畜産生産振興事業

畜産の生産振興及び生産基盤の強化に資するため、次の事業を行う。

(1) 強い農業づくり事業：和牛産地確立推進

(北海道・ホクレン・ジェネティクス北海道/補助他)

① 和牛繁殖基盤造成

ゲノム育種価を活用した、優良繁殖雌牛群の増頭を図るとともに、地域における和牛生産技術の向上により生産基盤の強化に向けた取組みを支援する。

② 育種改良組織等活動強化

優良な繁殖雌牛の系統や地域にあった種雄牛の造成のため、育種改良組織の活動を支援する。

③ 高能力繁殖雌牛活用推進

北海道和牛の資質向上と優良繁殖雌牛群造成のため、育種価や種牛性に優れた「高能力繁殖雌牛」を認定し、その雌産子の保留を支援する。

④ 新規種雄牛早期市場評価推進対策

後代検定成績の優れた種雄牛の早期交配を促進し、その生産子牛の発育調査による成績や枝肉共励会への出品等による枝肉成績の提供によって、種雄牛の市場性早期獲得を支援する。

⑤ 道内肥育推進対策

道内における肥育を推進するため、肥育牛やと畜牛の増頭等に対し奨励金を交付する。

⑥ 枝肉改良対策

北海道和牛の産地ブランド化のため、優良道産種雄牛産子の発育、産肉能力を生かした低コスト早期肥育の農家実証・展示を行う。また、早期肥育技術向上、牛肉脂肪酸組成育種価評価、脂肪交雑形状育種価評価について共同研究を行う。

(2) 肉用牛経営安定対策補完事業(農畜産業振興機構/補助)

① 肉用牛生産基盤強化対策

生産者集団等が行う生産基盤強化に資する取組みに対し支援を行う。

- ・ 中核的担い手育成増頭推進
- ・ 肉用牛ヘルパー推進
- ・ 簡易牛舎等の整備

② 地域の特色ある肉用牛振興対策

生産者集団等が行う地方特定品種の生産基盤の維持強化等の取組みに対し支援を行う。

(3) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業[生産基盤拡大加速化(肉用牛)]

(全国肉用牛振興基金協会/委託)

畜産クラスター計画に基づき、優良な和牛繁殖雌牛を増頭した生産者に対して奨励金を交付する事業の推進業務を行う。

(4) 肉用牛経営災害緊急支援対策事業(農畜産業振興機構/補助)

災害による牛舎の補改修、停電時に家畜の生命維持に必要な機械を稼働させるための非常用

電源の整備等について支援を行う。

(5) 畜産・酪農生産力強化対策事業[A I ・ E T](中央酪農会議/委託)

性判別精液等の活用により、優良な乳用種後継雌牛の確保を図り、酪農生産基盤を強化する事業の推進業務を行う。

(6) 和牛遺伝資源流出防止対策緊急支援事業[E T](中央酪農会議/委託) — **新規** —

契約により国内利用に限るなどの制限が付された和牛受精卵を、乳用牛へ移植する取組を支援する。

(7) 肉牛改良推進事業

和牛改良を推進するため、道内の黒毛和種のデータを分析し、育種改良及び繁殖管理の改善を目的とした指導及び情報提供のほか、道内で収集された枝肉情報と全国枝肉データベース事業による枝肉情報を用いて育種価を算定し、繁殖成績における分娩間隔の育種価と併せて、関係団体及び生産者への情報提供を行う。

また、優良な家畜の展示評価並びに肉牛の枝肉展示評価を通じて、飼養管理技術や改良増殖技術の向上を図るため、共進会・共励会の後援、協賛を行うとともに、地域の生産者や技術者対象の研修会等を開催し、本道の特色ある雌牛集団の形成や改良に対する普及啓発を行う。

- ① 肉牛改良推進のための研修会等の開催
- ② 家畜生体肉質装置を用いた肉質診断の実施
- ③ 家畜共進会・肉牛枝肉共励会の審査・後援・協賛等
- ④ 繁殖台帳、繁殖牛情報、種雄牛情報、血統情報、育種価情報等の情報提供
- ⑤ 全国和牛登録協会主催の産肉能力検定事業の立会
- ⑥ 家畜改良事業団現場後代検定種雄牛枝肉調査の立会
- ⑦ ジェネティクス北海道現場後代検定種雄牛産子調査の立会
- ⑧ 和牛育種事業強化支援
- ⑨ 協会ホームページによる肉牛改良情報の提供

(8) 道産牛肉生産強化事業(北海道/補助)

和牛生産の担い手や地域のリーダーの育成を目的として、飼養技術や審査技術に関する研修会を実施する。

(9) 北海道和牛ブランド創出推進事業(北海道/補助) — **新規** —

北海道産和牛の統一ブランド銘柄を創出し、道内外での認知度向上を図るため、関係者による検討会を開催する。

(10) 第12回全国和牛能力共進会事業 — **新規** —

令和4年10月に鹿児島県で開催される第12回全国和牛能力共進会において、日頃の改良の成果を展示し、北海道の種牛や肉牛を全国にPRするとともに、道内の飼養管理技術の向上や肉牛の生産基盤の強化を図るための取り組みを行う。

- ① 北海道対策本部の運営
- ② 出品候補牛に対する技術指導及び調査

(11) 第13回全国和牛能力共進会準備事業 — 新規 —

第13回全国和牛能力共進会北海道大会開催に係る諸準備を進める。

(12) 強い農業づくり事業：めん羊振興(北海道/補助)

優良な系統の普及啓発を推進するとともに、めん羊の飼養管理技術及び改良増殖技術の向上を図るため、研修会等を開催する。

(13) めん羊登録改良事業

めん羊の血統登録を実施し、品種の証明及び育種改良を推進するとともに、出生確認証明を発行することにより個体識別を促進し、円滑な改良・増殖を推進する。

[計画件数]

(単位：件・%)

区 分	登 録		証 明
	血 統	予 備	出 生
件 数	600	10	2,000
前年度計画比	100.0	100.0	100.0

(14) 酪農畜産関係組織の事務局の運営

生産振興・消費拡大・ブランド化の推進等のため、畜産生産者等が組織した各種協議会の事務局を担当し、生産者の支援を行う。

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| ① 北海道和牛振興協議会          | ⑦ 北海道めん羊協議会      |
| ② 北海道和牛生産戦略会議         | ⑧ 北海道指定種豚場協議会    |
| ③ 北海道肉用牛生産者協議会        | ⑨ 北海道養鶏会議        |
| ④ 北海道産牛肉消費拡大強化対策実行委員会 | ⑩ 北海道畜産技術連盟      |
| ⑤ 北海道あか牛振興協議会         | ⑪ 北海道地方公営競馬振興協議会 |
| ⑥ 北海道短角牛振興協議会         | ⑫ 北海道自給飼料改善協議会   |

### 3 補填金交付等事業

肉用牛肥育経営の安定を図るため、補填金交付等事業を行う。

肉用牛肥育経営安定交付金：牛マルキン(農畜産業振興機構・生産者/委託他)

肥育牛経営の安定を図るため、肥育牛契約生産者の負担金徴収業務及びその管理を行うとともに、牛枝肉価格等の変動により経営収支が悪化した時に、粗収益と生産費の差額に対し、農畜産業振興機構からの交付金と肥育牛契約生産者の積立金により補填を行う。

また、平成23年度において肉用牛肥育生産者に交付した緊急支援金の返還に関する業務を行う。

### 4 普及啓発推進事業

消費者の畜産に対する理解の促進を図るため、消費者に対しPR活動を行う。

畜産関係団体調整機能強化事業[地方競馬](中央畜産会/委託)

地方競馬の振興に資するため、本協会や北海道地方公営競馬振興協議会が主催する競馬ファン対策イベントに対する支援を行う。

## 5 肉牛登録推進事業

子牛登記・登録を実施することにより、正確な血統を証明し、品種としての信頼性の向上及び地域和牛集団の確立を推進する。

また、生産者の登録審査の意義に対する理解を深め、生産基盤の充実強化を図るため、地域技術員の審査技術指導を行う。

〔計画件数〕

(単位：件・%)

区 分		子牛登記	登 録
黒毛和種	件 数	75,000	9,680
	前年度計画比	104.2	105.4
褐毛和種	件 数	600	130
	前年度計画比	92.3	130.0
日本短角種	件 数	150	45
	前年度計画比	100.0	100.0
外 国 種	件 数	70	20
	前年度計画比	87.5	100.0

## 6 機械施設リース事業

酪農畜産経営の体質強化に資するため、施設・機械の借受、貸付を実施するとともに施設の有効利用を促進するための指導を行う。

〔実施計画〕

(単位：台・千円・%)

区 分		台 数	金 額	前年度計画比 (金額ベース)
協会有リース	再生バルククーラー 新品バルククーラー他	19	110,550	216.6
畜産近代化リース	自給飼料生産利用機械施設 生乳生産合理化施設 畜産環境改善機械施設他	54	356,400	69.5
畜産環境整備機構	経営リース他	5	44,000	43.0
合 計		78	510,950	76.7

## 7 受託事業等

関係機関・団体からの受託等により、畜産に関する各種業務等を行う。

- (1) 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業[機械導入](中央畜産会/補助)  
畜産クラスター計画に基づき、地域の関係者が連携して地域全体の収益力向上を図るため、畜産経営体がコスト削減や収益力向上等に資する機械を導入する事業を行う。
- (2) 畜産経営体生産性向上対策事業[畜産ICT](中央畜産会/委託)  
酪農経営や畜産経営の労働負担軽減・省力化に資する機械装置の導入を支援する事業の推進業務を行う。
- (3) 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業[楽酪GO](中央畜産会/委託)  
酪農経営における労働負担軽減・省力化に資する機械装置の導入及び一体的な施設の整備等を支援する事業の推進業務を行う。
- (4) クラスター全国推進実態調査事業(中央畜産会/委託)  
畜産クラスターに係る取組みを全国で推進するため、先進的な経営等を対象に経営調査を行う。
- (5) クラスター改善効果事業(中央畜産会/委託)  
畜産クラスター事業を活用して機械導入及び施設整備を行った経営体等を対象にその効果を調査する。
- (6) 課題解決サポート調査事業(中央畜産会/委託)  
日本政策金融公庫による農家への資金融資等に係る農家の経営計画作成、経営課題の把握や解決策の提案などを行う。
- (7) 軽種馬経営実態調査事業(中央畜産会/委託)  
軽種馬の生産振興に資するため、軽種馬経営における販売産駒1頭当たりの生産費用等の調査を行う。
- (8) 畜産・酪農生産力強化対策事業[家畜生産性向上](中央畜産会/委託)  
家畜の生産力を最大限に発揮させるための家畜生産性に係るデータ収集と、生産性向上のためのデータ分析、技術指導を行う。
- (9) 全国優良畜産経営管理技術発表会(中央畜産会/委託)  
道内の優良な酪農畜産経営事例を調査し、中央畜産会が主催する発表会に推薦する。
- (10) 肥育牛経営等緊急支援特別対策事業[肥育生産支援](中央畜産会/委託)  
新型コロナウイルス感染拡大の影響による畜産農家の経営悪化が懸念されるため、経営体質強化の取組を図る肥育農家に対し、出荷頭数に応じた奨励金を交付する。
- (11) スマート農業加速化実証プロジェクト事業(農業・食品産業技術研究機構/委託)  
肥育経営への動産担保融資等の導入促進に資するため、生体センシング等のIoTを活用した低コスト個体モニタリング手法の実証を行う。

- (12) 動産担保融資支援事業(日本政策金融公庫・生産者/委託他)  
日本政策金融公庫等金融機関、十勝畜産農業協同組合等と締結した「ABL協定」等に基づき、肉用牛及び乳用牛を担保に運転資金を融資した農家についてモニタリングを行う。
- (13) 地域連携支援事業(日本政策金融公庫/委託)  
公庫資金が地域の実態に応じて総合的かつ計画的に活用されるよう、地域農業の実態把握と課題解決に向けた研修会や指導資料の作成を行う。
- (14) 草地難防除雑草駆除技術実証事業(日本草地畜産種子協会/委託)  
自給飼料の増産に向けて、難防除雑草駆除技術の実証とその効果の地域への普及を進める事業の推進を行う。
- (15) 畜産近代化リース貸付指導等事業(畜産近代化リース協会/委託)  
畜産近代化リース事業による貸付機械の適切な管理を図るため、現地調査指導を行う。
- (16) 地域経済状況調査事業(北海道農業公社/委託)  
酪農経営等の経済状況等の調査を行い、地域・規模別の経営類型資料を作成する。
- (17) 自給飼料改善指導事業(ホクレン・北海道農業公社・雪印種苗)  
近年の草地等における様々な課題に取り組むため、関係団体により設置した「北海道自給飼料改善協議会」と連携して、自給飼料基盤の向上及び改善のための研修会等を開催する。

## 8 北農ビル管理運営事業

北農ビルの一部所有者として、北農ビルの管理運営を行う。